

当事業所（アクティブキッズ）を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただきました。ご回答いただきまことにありがとうございます。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入いただきました。

	チェック項目	1・はい	2・どちらともいえない	3・いいえ	4・わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	92.9	7.1	0.0	0.0	「子どもを見ていても、伸び伸びして活動していると思います」「活動的なお子さんには少し狭いかもかもしれません」
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	92.9	2.4	0.0	4.8	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか、また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	97.6	0.0	0.0	2.4	「どこに何があるなどすぐに覚えて自分で取り出したりしていた」
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	97.6	2.4	0.0	0.0	「トイレもきれいで広々としていて使いやすいです」「広々と楽しそうに活動していた」
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	95.2	4.8	0.0	0.0	「短～中長期的な課題も踏まえ作成していただきました」「専門の先生方にお任せしているので、子どものためになっるのがわかるからいいと思うが～」
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	81.0	4.8	0.0	14.3	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	95.2	2.4	0.0	2.4	
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	88.1	7.1	2.4	2.4	「その日の気分に合わせて内容を変えたりしてやっていただいている」「個々の活動の目的や期待される効果などを教えていただいています」「毎回子どもの希望と課題を踏まえて柔軟に対応してくださっているなど感じています」
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	45.2	11.9	14.3	28.6	「コロナによる影響と考えられる」「訪問支援はなく通所のみなので」
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	92.9	7.1	0.0	0.0	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	85.7	9.5	0.0	4.8	
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	11.9	0.0	73.8	14.3	「家での子供への対応を細かくご指導して頂き助かっています」「行ってほしい」

保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況、課題について共通理解ができているか		「コロナのため親が入れないのではなかなか先生と話す機会がなく残念です。子どもが成長しているのかわかりません」「とれてるようで、とれてないところもあると思う」「毎日、その日に子どもがしたこと教えていただいています」
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		「日常生活での関わり方や家庭でできるトレーニングなどアドバイスがあるとありがたいです」「いつも相談に乗っていただきありがとうございます」「いつも暖かい言葉かけありがとうございます」「保護者との面談はありませんが、活動の中で相談、助言をいただいています」「わからない事や不安な事を聞いてもらい教えていただいています」
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		「まだ、そのような会には参加したことがなかった」「特に必要性を感じていない」
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか		「幼稚園訪問をお願いしていますが、実現できていません」
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		
	18	定期的な会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか		「そういうことがあることを知らなかった、ホームページで見てみたい」「ホームページを閲覧することがなく定期的な活動の発信に関してもわかりません、このアンケートの結果等ホームページでの公表ということなのできちんと見たいと思います」「ホームページのあることは知っているが、定期的に利用者側がアクセスして知りたい情報がない（一度アクセスして確認すれば、利用する上で支障がない）」
非常時等の対応	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか		
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。		「一時間の中では説明はともかく訓練まで行うのは難しいと思います」
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか		「毎週遊びに行く日？」と聞いてくるので楽しんでいると思う」「毎日、通うのが楽しみなので、何して遊ぼうか、行く時に考えているようです」「毎週とても楽しみにしています、いつも本当にありがとうございます」「毎回とても楽しみにしています」「利用させていただいてから、出来ることが増えました」「いつも楽しかった」と言って喜んでます」「毎回楽しみにしています」「とても楽しみにしています。やり残した作業があるとまた明日という
	23	事業所の支援に満足しているか		「利用させていただいて感謝しています」「もう少し運動能力を高める取り組みをしていただければと思います」「先生方にはお世話になっています。感謝しきれません、ありがとうございます」「子どもの苦手な事などが向上し、自発的にする様になった」

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。